

令和8年度 学校経営全体構想（4月1日）

中津川市立付知南小学校

中津川市のめざす姿

よりよい
ひとりだち

中津川市学校教育指導の方針

生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成
「知識と知恵」→「生きぬく力」
〈職員の間〉 ともに考えともに動く 一人一人を大切にする 丁寧に見届ける
〈3つのワーク〉 「チームワーク・フットワーク・ネットワーク」

【地域や親の願い】

- ・相手のよいところも嫌なところも理解して、相手を思いやる。
- ・自分からあいさつができる人になってほしい。
- ・立ち止まり考える力を付けてほしい。
- ・相談できる力・自分を大切にする力、周りの人を大切にする力を身に付けてほしい。
- ・付知のよさを感じてほしい。
- *「木のまち 付知」
- *地域で子供達を育てる力

【学校の教育目標】

- 考える子
- 助け合う子
- きたえる子

【校訓】

かしこく 美しく たくましく

【学校の課題】

- ・自分らしさを見つけ、自信に変える力
- ・仲間の中で自分らしさを発揮できるたくましさの育成
- ・自信をもって自分の考えを発信しようとする活力の醸成
- ・仲間と目標に向かい、成し遂げる力
- ・主体的に学ぼうとする意欲の向上
- ・生活のしづらさを感じる児童・家庭の支援

【目指す学校像】～仲間と共に高まるために～「自分はどうする」を考え、「自分から動く」ことを通して、「自分でできた 自分たちでできた」を実感できる学校

～「ひびきあう仲間が育つ 付知南小学校」～

「確かな学力」の育成

安全・安心な学校

「たくましい心」の育成

- 児童が自ら進んで学習に取り組むための授業改善
 - ・児童の主体的対話的で深い学びを生み出すための1単位時間の指導過程の検討
 - ・「自分から聞く」追求の姿を高め、児童の「自分でできた」充実感が高まる指導の充実
- 学びの定着のための手立てと工夫
 - ・つけちっ子タイムでの計画的な指導の充実
 - ・児童アンケートの結果をもとにした個人懇談による保護者への啓発・家庭での学習習慣の確立
 - ・学年や個に応じた効果的な自主学習への指導の充実
- 地域と連携したふるさと教育・防災教育の充実
 - ・図工の時間を活用した木育
 - ・みどりの少年団活動による林業体験
 - ・子供たちの主体的な探求が連続する総合的な学習の時間の計画的な実施
- 全校体制の特別支援教育
 - ・校内教育支援委員会などによる目指す姿や指導の手立ての共有と特支コを中心とした関係諸機関との連携
 - ・ユニバーサルデザインの実現を目指した幅広い支援の実践

- 子どもにとって居場所のある学級経営
 - ・個に応じた適切な支援と所属感を高める学級経営
 - ・積極的な生徒指導の推進（発達支援的な生徒指導）
- 学校生活をよりよくするための学級活動・児童会活動
 - ・目的に向かって主体的に取り組み、互いを高めようとする特別活動の推進
 - ・付知南小四つの宝「挨拶・掃除・歌声・伝え合う」伝統の継承
- たくましい体と心を育成する体力・運動能力の向上
 - ・児童会による体力づくりの継続的な取り組みの工夫
 - ・最後まで諦めずに目標に向かう強い心の育成
- 不登校対応の充実
 - ・校内教育支援センターの効果的な活用と職員連携
 - ・先を見通したケース会議の開催とその後の見届け
 - ・毎週開催の子ども研と日常の情報交流
 - ・学び合う仲間を目指した、小・小・小中連携
- 自分の生活をより良くするためにセルフコントロールできる子の育成
 - ・PTA活動との連携・生活時間の見直しの場の設定

気にかけて、支え合い、学び続ける付知南小職員

- ・児童の「願いとやる気」、教師の「子供達をこんな姿に育てたいという願い」を大切にできる教職員
- ・自分の立場や役割を意識し、チームで働く意義を感じることができる職員集団
- ・保護者の伴奏者として手を携え、幼保小中（小・小連携含）のとぎれのない指導支援に努める教職員

1ミリからの働き方改革の推進

- ・目的意識から厳選した教育活動の見直し・効率的な会議の運営・SSSの効果的な活用
- ・教職員の心と体を守る働き方改革の推進・持続可能な学校に磨きをかける・見える化による共通行動

地域との連携